

この説明書はお薬とともに保管し、服用の際にはよくお読みください。

添付文書改訂年月
2009年9月

なぜの諸症状に

㊦

ガン液® 小児用(なぜ薬)

第②類医薬品

△ 使用上の注意

本剤は小児用ですが、なぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しています。

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他のなぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他のなぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気があられることがある。)
- 服用時は飲酒しないこと
- 長期連用しないこと

⊗ 相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 授乳中の人。
 - (4) 高齢者。
 - (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステvenson-Johnson症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、なぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
便秘、口のかわき

【成分・分量と作用】

成 分	15mL中	作 用
アセトアミノフェン	150mg	非ピリン系解熱鎮痛剤で、筋肉、関節のいたみもやわらげます。
ジヒドロコデインリン酸塩	4.0mg	少量でよく効く中枢性鎮咳剤で、せきやたんに効きます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	10.0mg	気管支をひろげ、のどのいたみ、せきをしずめます。
クロルフェニランマレイン酸塩	1.25mg	なぜの初期にみられる、鼻水、鼻づまり、くしゃみに効きます。
無水カフェイン	12.5mg	脳血管の緊張をやわらげ、頭痛をしずめます。
リボフラビンリン酸エステルナトリウム	1.5mg	ビタミンB ₂ といわれ、なぜに起因する、つかれ、食欲不振、口内炎にも使われております。
ゴ オ ウ 末	1.6mg	牛黄を粉末にしたもので、解熱、解毒、鎮静、強心作用があります。

添加物として、白糖、D-ソルビトール、dl-リンゴ酸、フマル酸Na、酒石酸、ブチルパラベン、安息香酸Na、エチルアルコール、カラメル、バニリン、エチルバニリン、プロピレングリコール、香料を含有します。

【効能・効果】

なぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和。

【用法・用量】

3歳以上7歳未満…1回5mL 1歳以上3歳未満…1回3mL
1日3回食後なるべく30分以内に服用する。
1歳未満の乳児には、服用させないこと。

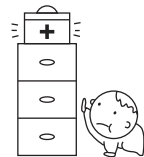
【用法及び用量に関する注意】

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
 - (2) 2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。
- 添付の目盛付の計量カップを用いて1回量を量り、使用のつどよく洗い、本剤とともに清潔に保管してください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限の過ぎた製品は使用しないこと。
- (5) 一度フタをあけた後は、使用期限内でも、なるべく長期保存による使用はしないこと。

※本剤は生薬成分を配合した内服液ですので、まれに沈んでんを生じることがありますが、よく振ってから服用してください。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

発 売 元：天野商事株式会社 お客様相談窓口
電 話：(052)951-2340
受 付 時 間：9:00～17:00(土、日、祝日、特定休日を除く)
製造販売元：明治薬品株式会社 お客様相談窓口
電 話：(03)3253-3451
受 付 時 間：9:00～17:00(土、日、祝日、特定休日を除く)

発 売 元 天野商事株式会社
名古屋市中区丸の内三丁目13番12号

製造販売元 明治薬品株式会社
富山県富山市三郷6番地

副作用被害救済制度の問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)